

12月中の江別警察署管内人身交通事故発生状況（概数）

1 交通事故発生状況

	令和7年12月中	令和6年12月中	前年比
発生件数	24	15	+9
死傷者数	28	17	+11
(うち死者数)	0	0	
(うち傷者数)	28	17	+11

令和7年12月末	前年比
158	-12
180	-17
5	+3
175	-20

江別警察署管内における12月中の人身交通事故発生件数は24件で、前年と比べ9件増加した。

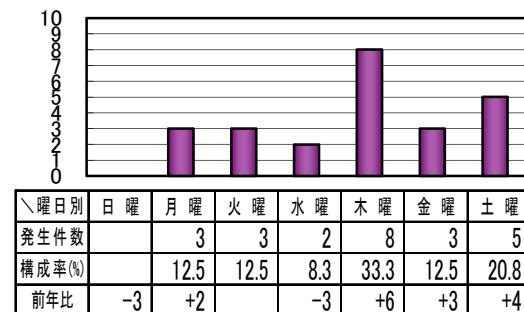
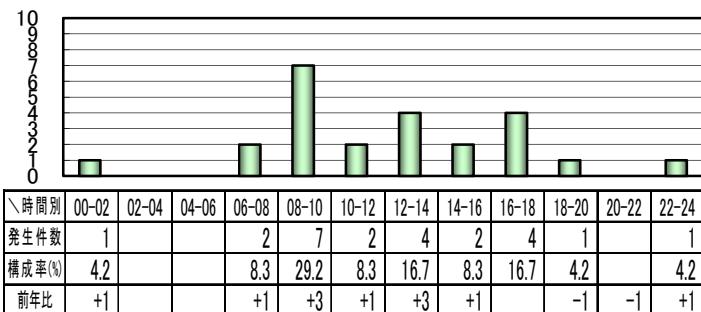
12月中の死亡事故の発生はなく、前年と比べ死者数の増減はなかった。

傷者については28人で、前年と比べ11人増加した。

2 交通事故の主な特徴

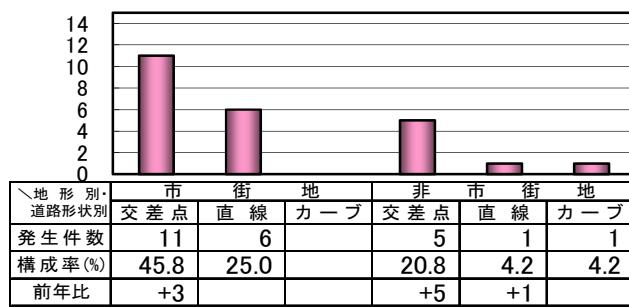
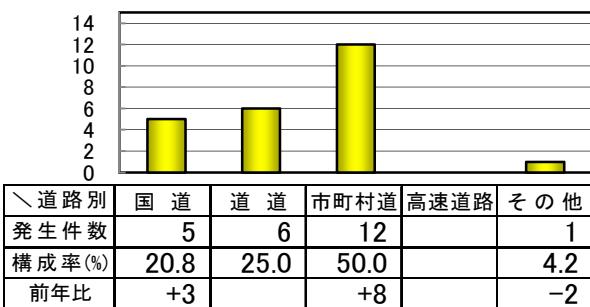
(1) 時間別、曜日別

発生時間別では、8時～10時が7件(29.2%)で最も多い。
曜日別では、木曜日が8件(33.3%)で最も多い。



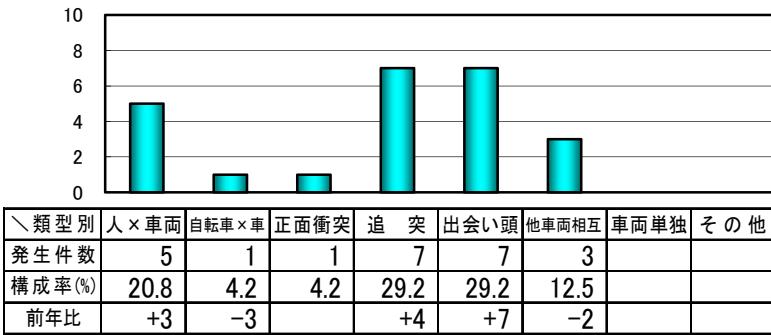
(2) 道路別、地形別・道路形状別

道路別では、市町村道が12件(50.0%)で最も多い。
地形別・道路形状別では、市街地交差点が11件(45.8%)で最も多い。



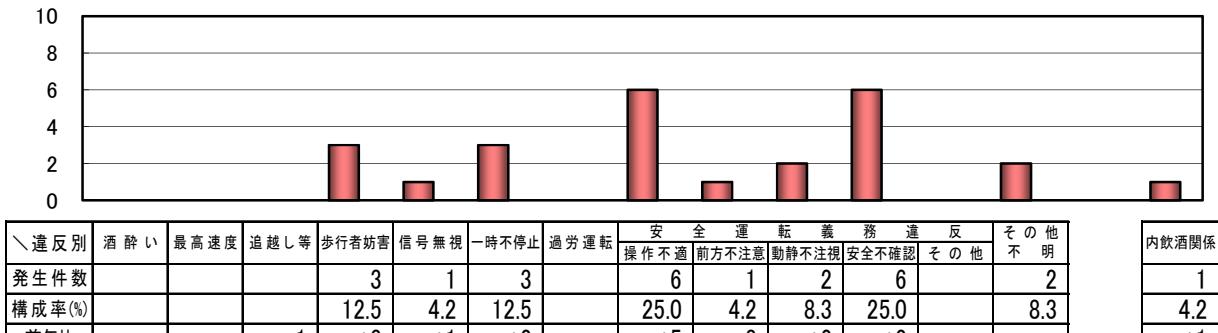
(3) 事故類型別

事故類型別では、追突及び出会い頭がそれぞれ7件(29.2%)で並んで多い。



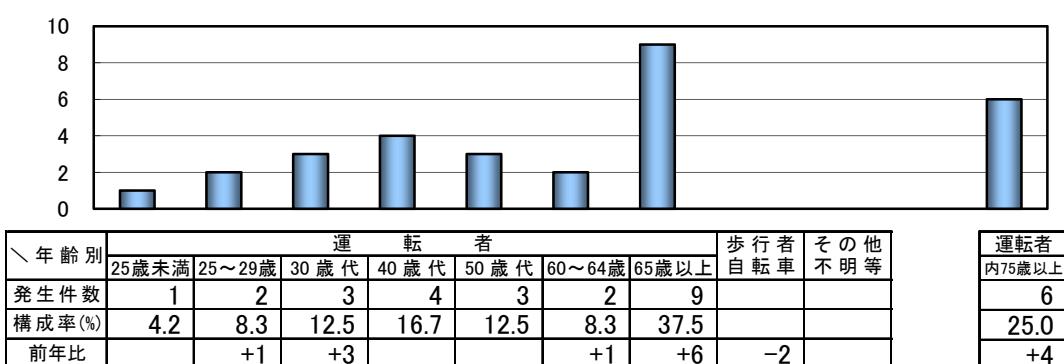
(4) 第1当事者の違反別

第1当事者の違反別では、操作不適及び安全不確認が6件(25.0%)で並んで多い。



(5) 第1当事者の年齢別

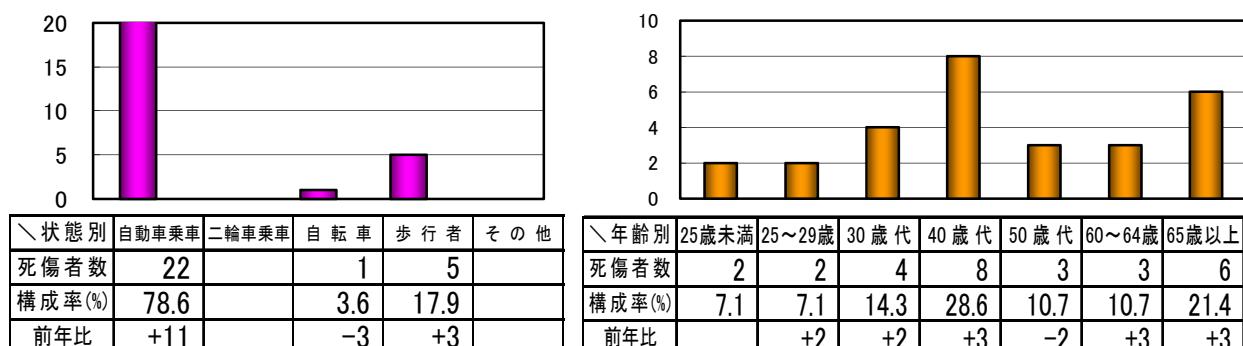
第1当事者の年齢別では、65歳以上が9件(37.5%)で最も多い。



(6) 死傷者の状態別、年齢別

死傷者の状態別は、自動車乗車中が22人(78.6%)で最も多い。

年齢別は、40歳代が8人(28.6%)で最も多い。



※ 構成率は四捨五入しているため、合計・内訳とは一致しません。

3 交通安全ワンポイントアドバイス

12月中は、追突及び出会い頭事故が多く発生し、その特徴として

- 第1当事者の年齢別では、65歳以上が多い
- 事故原因別では、操作不適及び安全不確認の事故が多い

ことが挙げられます。

気温が低くなり、凍結路面となっていますので、早めのブレーキや安全な車間距離を確保し、追突事故が発生しないよう注意しましょう。

また、積雪が増えると雪山も高くなり、交差点の見通しが悪くなりますので、見通しの悪い交差点を通過する場合は、一時停止標識がなくても安全確認のため、一時停止したり徐行するなどして、交通事故の発生に努めましょう。